The Japan Institute of Energy

內外經濟日誌

自五月一日　至五月末日

【五月一日】治安維持法十二日より施行の旨閣議決定▲大藏省預金部運用委員任命▲軍制改革後の陸軍大異動發表▲英下院華盛頓勞働條約の八時間勞働案否決【二日】義務教育費國庫補助十四年度配當額發表【三日】大藏省發表に係る四月中對外貿易は九〇八五萬圓の入超【四日】對支文化事業に關する公文書の交換終了【五日】地方長官會議開催▲普選法改正貴族院令公布▲行政調査會組織要綱及調査委員決定▲製鐵所主催東西鐵商聯合會大阪に開かれ協議案を製鐵所に提出に決定▲有吉忠一氏横濱市長受諾▲政友、革新、中正の各代表者會、合同の覺書を公表【七日】大藏省預金部運用資金整理會議開催【八日】無線會社法閣議通過▲露政府田中都吉氏を駐露大使として承認の旨正式に回答【九日】米國に支店を有する會社員の入國に付困難ありしが勞働者の訓令に基き無事入國許可と決定【九日】天皇皇后兩陛下御大婚廿五年の御祝典に際し全國男女青年團及殖民地教化事業御奬勵の御思召にて御內帑金一百萬圓を御下賜せられる【十一日】上海內外綿罷業解決▲獨逸共和國第二次大統領ヒンデンブルヒ元帥就任宣誓式擧行、▲鐵材解約續出六萬噸に上る【十二日】アルゼンチン政府六月十日より金解禁公表▲英會社勞働政府と契約のウラル鑛山利權繼續に決定▲東京朝日社訪歐機安邊大尉操縱）太刀洗盛岡間、一、五五〇粁の練習飛行に成功▲日本行飛行家ビネド中佐カルカッタ到着【十三日】崎玉縣熊谷町に大火全燒八百戸同町の大半烏有に歸す▲駐露勞農代表は英の助力による西伯利横斷鐵道の計畫を力說【十四日】各省次官會議樺太利權經營の細目案を協定▲日露通商航海條約批准▲行政調査會第一回會議を首相官邸に開會【十五日】獨逸政府鐵穀類保護關稅復活を聲明▲國際武器取締會議は武器輸出特設制度を決議▲稅制整理調査幹事會は內地奢侈稅の新設を計畫▲北樺派遣軍全部撤退完了【十六日】伊國下院婦人參政權可決【十九日】國際勞働會議ゼネヴァに開催、參加國四一、代表出席者一三九名と決定▲ソヴイエット聯邦豫算二十五億五千八百ルーブルと確定▲伊國よりランゲー迄飛來のビネド中佐日本行を中止濠洲行に變更【二〇日】獨逸政府は織物其他に對し新關稅定率表を公布▲東京朝日社訪歐機（河內飛行士操縱）立川太刀洗間一、〇〇〇粁を六時間に翔破【二一日】各省の整理大體纏る【二二日】第二回國勢調査及失業統計調査に關する施行閣令及細則官報にて公布▲河內飛行士朝日訪歐機を操縱し太刀洗盛岡間を八時間にて翔破【二三日】但馬地方に大激震あり豐岡町は全町倒壞し大火起り、城崎溫泉全滅の報至る【二四日】秩父宮殿下軍艦出雲に御便乘英國に御留學▲ビネド中佐機新嘉坡着【二五日】豐岡及城崎の倒壞戸數一、二二五戸燒失戸數一、六七二戸死者一七八名負傷五三三名と發表▲畏き邊より兵庫縣へ三萬五千圓京都府へ二千五百圓の救恤金御下賜【二七日】大藏省は山陰震災地に對し減免稅を行ふことに內定▲海軍記念日大阪灣に艦隊演習行はる【二九日】閣議は犬養遞相の辭任を承認【三〇日】犬養遞相本官を免ぜられ安達謙藏氏遞相に親任

高町の大瓦斯井

（北越新報より）

▲日石新試掘の刈羽郡高町二號井から本邦油界空前の大瓦斯が爆噴した、その噴き方と來たら筆舌では形容することの出來ないほど凄しい勢ひで、噴火山でも爆發したかと思ふやうな大音響が四里四方にも響き亘つた、▲掘進五百間に達して未だセメンチングもせず、堅盤に掘り中つたものがその層の中途まで割り進み、ビットの取替をなさうとした時に、俄然挿入しかけた六吋鐵管內から猛然噴出して來たのだから、櫓臺面に現れてゐる鐵管孔に繼ぎ足した儘櫓頭下約三間位の處迄直立した六吋の鐵管孔から、一日の噴出量約五千石もあらうと云ふ水を交へて轟然たる音響を放つて猛噴してゐる

▲三千萬立方呎と云ふ本邦油業界空前の大瓦斯が間斷なく猛噴してゐるのだから容易に手を付けることも出來ない、水止作業を終了しない油坑であるから未だに裸坑の爲め爆噴した瓦斯の力で坑內が崩壞し、その下層に豐富な油脈が潛在してゐることを豫想しながら掘進不能の狀態にある

NII-Electronic Library Service